

登録コード	HM190200	開講年度	2026				
授業題目	免疫学研究方法特論				担当教員	山条 秀樹 他	
英文授業名	Advanced Methods in Immunology				副担当	藤井 千文・小嶋 克彦・高本 雅哉	
単位数	2	講義期間	前期(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学生
講義室			授業形態	講義	備考		
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素				(授業の達成目標)		
	2026HM医学分野加, 2025HM医学分野加, 2024HM医学分野加, 2023HM医学分野加						
	【研究科共通_2024年度以前加付対象】専門分野以外の課題を見渡し自身の研究課題の社会的意義を再認識する俯瞰力				免疫学的手法について理解し、各自の専門分野に応用可能性を 探る。		
	【専攻】医学または保健学の研究に対する世界標準の専門分野における深い知識・卓越した技能				免疫学の分野の研究手法を理解する。		
(2)詳細 /Detailed information	免疫学の基礎的知識および研究手法について学ぶことで、感染症や炎症性およびアレルギー性疾患の発症メカニズムを理解するとともに、免疫学分野の研究論文からの情報収集能力を修得し、分析能力を高める。						
(3)授業の概要 /Overview of course	最新のトピックを適宜取り入れて、サイトカイン実験法、自己炎症疾患やアレルギー疾患、自然免疫系と獲得免疫系、腫瘍免疫、移植免疫について免疫学を専門としない者にもわかるよう講義する。						
(4)授業計画 /Course plan	(5/12 (火) 18 : 00 ~ 山条秀樹) 免疫学概論 (5/19 (火) 18 : 00 ~ 小嶋克彦) 細胞への遺伝子導入法と免疫学研究 (5/26 (火) 18 : 00 ~ 藤井千文) 自然免疫応答と疾患 (6/2 (火) 18 : 00 ~ 山条秀樹) 疾患モデルを利用した免疫学研究 (6/9 (火) 18 : 00 ~ 肥田重明) サイトカイン実験法 (6/16 (火) 18 : 00 ~ 高本雅哉) 日和見感染症に対する免疫応答 (6/23 (火) 18 : 00 ~ 藤井千文) がんと免疫 (6/30 (火) 18 : 00 ~ 山条秀樹) 免疫研究におけるオミックス解析 小テストの期限は原則1週間以内、課題の提出期限については講義開始後eALPSに掲載します。						
(5)成績評価の方法・基準 /Grading/evaluation method/evaluation criteria	課題レポートと講義後に課す内容確認の小テストの合計で成績判定を行う。 課題レポート60点、小テスト各5点 (計40点) で、合計60点以上を合格とする。 課題レポートは個々人の研究テーマに関連した免疫学の英語論文について課すこととする。(i) 課題の設定が適切であり、(ii) 研究の背景を説明できており、(iii) 論文の内容を理解できており、(iv) 各自の研究テーマに関連論文の手法を生かす方法が明確に示されており、(v) その上で自分の見解を提示できており、かつ、教員を感心させるレベルにあれば「卓越している (秀) 」。(i) から (v) の 5 項目を満たしていれば「かなり上にある (優) 」。4 項目までできていれば「やや上にある (良) 」。3 項目までできていれば「水準にある (可) 」と評価する。						
(6)履修上の注意 ・事前事後学習 の内容・テキスト ・教材・参考書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/ Reference work(s)	リーディング課題および内容確認の小テストをeALPSでアップする。受講生は期限までにそれに解答すること。						
(7)質問、相談への 対応/Questions and requests for advice	各担当教員に直接連絡すること						
(8)授業の形式 /Course format	対面講義 (スライド等併用) とオンライン (リアルタイム配信) を併用して行う。 eALPSに詳細な情報を掲載します。						